

令和2年第5回 大田原市教育委員会定例会 会議録

開催日時	令和2年4月17日(金)		午後1時30分		
開催場所	403会議室				
会議出席状況	教育長	植竹福二	出席		
	委員	深澤道昭	出席	川上聖子 出席	
		小林朋子	出席	森泉 出席	
		渡邊英憲	出席		
	事務局職員	教育部長	大森忠夫	生涯学習課長	津久井静男
		教育総務課長	高野浩行	文化振興課長	長谷川操
		学校教育課長	明澤伸宏	スポーツ振興課長	熊田明美
		国体推進課長	大島実		
書記	教育総務課	伊東佳子、松本一弘			
付議事項	○ 報告	件	[報告第	号~第	号]
	○ 協議	件	[協議第	号~第	号]
	○ 議案	3 件	[議案第	24 号~第	26 号]

1 開 会 午後1時30分

2 前回会議録の承認

3 議 事

日程第1 議案第 24号 大田原市奨学金貸与条例に基づく奨学生の決定について

日程第2 議案第 25号 令和3年度使用教科用図書採択に係る選定について

日程第3 議案第 26号 大田原市学校運営協議会委員の任命について

4 そ の 他

5 閉 会 午後2時16分

6 傍 聴 人 0名

7 会議の要旨 次のとおり

令和2年第5回大田原市教育委員会定例会 発言要旨

令和2年4月17日（金）午後1時30分から

- 教育長（植竹福二君） ただいまから令和2年第5回大田原市教育委員会定例会の会議を開きます。
- 教育長（植竹福二君） 前回会議録は、書記をもって調製させましたので、順次回覧いたします。内容をご確認いただきたいと思います。
- （会議録順次回覧）
- 教育長（植竹福二君） 会議録の内容についてご確認いただきましたが、前回会議録につきましてご承認いただけますか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） 異議はないようでありますので、前回の会議録は承認されました。委員会閉会后、ただいまの会議録に署名をお願いいたします。
- 教育長（植竹福二君） 本日付議いたします案件は、議案3件であります。それでは日程に従い会議に入ります。日程第1 議案第24号 大田原市奨学金貸与条例に基づく奨学生の決定についてを議題といたします。詳細について、教育総務課長から説明をお願いします。
- 教育総務課長（高野浩行君） （説明を行う）
- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- 委員（小林朋子君） 今年度から連帯保証人の要件を変更したかと思いますが、そのことよっての人数の増加があったのでしょうか。また、奨学金の募集をどのように周知しているのか教えてください。
- 教育総務課長（高野浩行君） 連帯保証人要件の変更による申請者数の変化とのことですが、確かに昨年度よりは申請者は増えましたが、募集条件が違っているので単純に連帯保証人が原因であったとはいえないと思われます。
- 教育部長（大森忠夫君） 周知方法についてですが、学生支援機構の募集が例年7月と早く、また同機構の奨学金が借り易いため、そちらに流れる傾向にはありますが、例年に比べて1か月早く、12月に県北地域の高等学校と市内の中学校に募集要項を送付したところです。
- 委員（小林朋子君） 各高校の対応による部分もあるとは思いますが、市の奨学金制度を知らない状態がないように、していただければと思います。

- 委員（渡邊英憲君） 7番の申請者は、収入基準をわずかに超過してはいますが、教育の機会の均等の観点から、選考委員会では採用の意見となったとのことですが、募集に当たって収入基準を下まわることが要件になっていることを考えると、収入基準を上回っていて申請をしなかった人もいるのではないかと。  
過去の例から5%以内であれば大丈夫ですよと言って募集しているわけではないですね。
- 教育部長（大森忠夫君） 募集段階では、収入基準を上回らないことを要件として周知しています。しかし、窓口で申請相談等の際に計算して、基準額を上回りそうな場合は良くありますが、採用の可否は選考委員会で決めることを話しますが、それでも申請したいということであれば、結果として申請を受理することはあります。  
今回のケースは、結果として選考委員会で認められた形になりますので、基準を緩めて募集していたわけではなりません。ただ、相談にいらっしやらないで、申請をあきらめる方が必ずしもしないとも言えないと思います。
- 委員（深澤道昭君） 他の奨学金制度、特に学生支援機構の奨学金制度に魅力が出てきているということで、大田原市の奨学金はあまり申請がないとのことですが、できるだけPRしてたくさん使っていただきたいと思います。
- 教育長（植竹福二君） その他、質疑はないようでありますので、質疑を終わります。  
お諮りいたします。  
日程第1 議案第24号 大田原市奨学金貸与条例に基づく奨学生の決定についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。  
次に、日程第2 議案第25号 令和3年度使用教科用図書の採択に係る選定についてを議題といたします。  
詳細について、学校教育課長から説明をお願いします。
- 学校教育課長（明澤伸宏君） （説明を行う）
- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- （質疑を行う）
- 教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。  
お諮りいたします。  
議案第25号 令和3年度使用教科用図書の採択に係る選定についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に、日程第3 議案第26号 大田原市学校運営協議会委員の任命についてを議題といたします。

詳細について、学校教育課長から説明をお願いします。

○学校教育課長（明澤伸宏君）

（説明を行う）

○教育長（植竹福二君）

説明が終わりましたので、質疑を行います。

（質疑を行う）

○教育長（植竹福二君）

質疑はないようでありますので、質疑を終わります。

お諮りいたします。

大田原市学校運営協議会委員の任命についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君）

ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、本日予定されました案件はすべて議了いたしました。

なお、その他で何かございますか。

○学校教育課長（明澤伸宏君）

いくつかお知らせをさせていただきます。

まず、今年度の学校への計画訪問ですが、6校を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から、すべて次年度へ延期することとなりましたので報告させていただきます。

次に、新型コロナウイルスによる学校の休校措置ですが、4月9日に那須塩原市において感染者が発生しましたことから、翌日の対策本部会議においては、いつ本市でも感染者が出るか分からない状況になってきたことから、今月14日から22日まで小中学校を臨時休業とすることとなりました。

なお、13日月曜日については、臨時休業中の事前指導やプリントの配布等を行う必要がありましたことから、半日授業で給食を食べて下校ということになりました。

今後の対応ですが、昨日国の緊急事態宣言が全国に拡大されるという報道を受けまして、本市としては来週20日月曜日に対策本部会議を開きまして、小中学校の臨時休業期間をどうするかについて話し合いを行う予定です。

○委員（渡邊英憲君）

先生方の健康対策はどうなっていますか。

○学校教育課長（明澤伸宏君）

毎日検温してから出勤することになっており、体調が悪い場合は出勤しないよう指示をしております。また、県教委からも臨時休業の間は、校長が必要と認めれば在宅勤務を可能とする指示も出ておりますので、既にシフトを組んで在宅勤務を実施している学校も見られます。

○委員（渡邊英憲君）

子ども達も友達と会って遊ばないようにと徹底されているので、どうしても家に引

きこもってしまっているわけですが、特にゲームをしている時間も長くなって、オンラインゲームなどでは全く知らない人と会話できてしまうので、事件に巻き込まれてしまうような恐れも感じておりました、その辺りも学校から保護者に対して注意を喚起するようなことも必要ではないかと感じていますが、どうでしょうか。

○学校教育課長（明澤伸宏君）

オンラインについては、以前から見知らぬ人とつながる可能性があるという危険性について、学校側も認識しているところですが、そもそも学校側が注意すべき問題なのか、それよりも家庭の問題として保護者が監督すべきなのか議論はありますが、どちらかと言えば家庭での問題が大きいと思います。

しかしながら、こういった状況でもありますので、学校側からも注意を促した方が保護者も注意するというのであれば、あらためて学校からも家庭で話し合ってくださいとの注意喚起はあってもいいかもしれません。

○教育長（植竹福二君）

学校から注意喚起するよう検討してください。

○委員（川上聖子君）

家庭訪問をする際ですが、物を手渡すことが感染のリスクを高めると思いますが、なにか対策はされていますか。

○教育長（植竹福二君）

臨時休業が長引けば、プリントの回収と再配布も想定されますので、その際には児童生徒と接触しないよう、封筒に物を入れるなどして接触をなるべくしないよう、そしてその封筒自体をもう使わないように処分するように指示しています。

○教育長（植竹福二君）

ほかはないようでありますので、以上をもちまして令和2年第5回大田原市教育委員会定例会の会議を閉会いたします。

ご苦労様でした。

閉会：午後2時16分

この会議録は、令和2年4月20日に調製されたものであるが、その内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

令和2年5月19日

教育長

委員

委員

委員

委員

委員

調製者